



《教育目標》  
みらいにはばたく さくらの子  
おもいあい まなびあい きたえあい

## 幸せな人とは

校長

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、保護者、地域の皆様に大変お世話になりました。今年も子どもたちにとって素晴らしい1年になるように、教職員一同力を合わせて頑張ります。よろしくお願いいたします。

さて、新潟県は新型コロナウイルス感染者の急速な増加により、独自の警報を発令しました。学校では、これまでの感染症対策を徹底しているところです。今後、学校行事の内容変更や、保護者等のの来校制限などを行うことも考えられます。その場合は改めてお知らせいたしますのでご理解、ご協力をお願いします。



3学期始業式で、子どもたちに「幸せな人とはどうやって決まるのか」というお話をしました。以下のような内容です。

ところで、幸せな人とはどうやって決まるのでしょうか。

二人の靴屋さんが外国へ靴を売りに行きました。外国に着いてみると、その国の人は誰も靴を履いていません。一人の靴屋は「この国は誰も靴を履いていないから、この国では靴は売れない。残念だな。」と言ったそうです。もう一人の靴屋は「この国は誰も靴を履いていないから、たくさん靴が売れる。ラッキーだな。」と言ったそうです。

まだ一足も靴を売っていないうちから「残念だなあ」という不幸な人と「ラッキーだな」という幸せな人に分かれてしまいました。

この話を聞いて、皆さん自分を振り返ってみましょう。「あれは嫌、これも嫌、〇〇が悪い」と文句を言っている人はいませんか。そういう人は、毎日がつまらないことばかりです。これは不幸な人です。

反対に「あれはいい。これもいい。この人のおかげ」などと良いことをたくさん見つけられる人は、毎日が楽しいことばかりです。これは幸せな人です。

これで分かりましたか？そう、幸せな人とは、自分の周りの良いところをたくさん見つけられる人が幸せな人なのです。今年1年を幸せな1年にするために、良いところをたくさん見つけましょう。幸せになるかどうかは、自分が決めるのです。

このように、自分の周りの良いところをたくさん見つけ、毎日を楽しく幸せに過ごしてほしいと心から願っています。幸い、3学期もいいスタートが切れました。教職員も子どもたちの良いところをたくさん見つけ楽しく充実した幸せな3学期にしたいと思います。